

令和6年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	1	岡谷市文化会館（カノラホール）				
指定管理者	名称	(公財) おかや文化振興事業団		指定期間	R3. 4. 1～R8. 3. 31		
料金形態	形態	指定管理料		指定管理料	165, 090, 885 円		
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施						
施設担当課	ブランド推進室						

1 施設担当課によるモニタリングの実績

○施設訪問

・施設訪問の頻度

▼より選択

月に数回

・施設訪問の際に行った内容

▼より選択

情報交換、意見交換	<input type="radio"/>
施設管理状況の確認	<input type="radio"/>
施設の安全点検（危険箇所の把握等）	<input type="radio"/>
業務指導、改善要求	<input type="radio"/>

○事業報告書

・報告書の提出を求めている頻度

▼より選択

日報	月報	四半期報告書	年報（事業報告書）
	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>

●モニタリングの結果

・モニタリングで把握した課題

- ・雨漏り跡が随所に見受けらる。
- ・外床にタイルの割れや雨水の浸水とみられる部分がある。
- ・全体的に経年劣化が進んでいる。

・指定管理者に対して業務指導、改善要求を行った内容

- ・雨漏りに関しては施設運営に影響を及ぼすような場合は、都度早急に対応を行っている。
- ・床面については、隨時、委託料の中で修繕を行っている。

・業務指導、改善要求への対応状況

▼より選択

内容	チェック
指定管理者は、市の指導・監督に従い、速やかに指摘事項を是正・改善した。	<input checked="" type="checkbox"/>

2 施設担当課としての評価

○ 実績評価

・事業報告書各項目の採点（70点）

事業計画の項目	指定管理者	市の評価	評価に対する事項
基本方針	5	5	独自企画事業、主催公演事業、育成事業、貸館事業共に積極的に運営されていた。
経費縮減	4	4	
職員の配置	4	4	
有資格者等の配置	4	4	
職員研修の実施	4	4	
施設の維持管理	5	5	日常点検が適正に行われており、異常発見時の市への報告も迅速に行われている。
住民の平等利用の確保対策	5	5	幅広い世代に対する事業を実施し、安価な料金設定で鑑賞しやすい環境づくりをしている。
サービス向上対策	5	5	基準に従ったうえで、利用者の相談などにも柔軟に対応されている。
利用者の要望の把握及びその実現対策	4	4	
自主事業の実施	5	5	各種主催公演事業では多くの来場者が訪れたほか、育成事業においても市の文化芸術の進行が図られた。
地域、他施設との連携	4	4	
施設の運営	5	5	アンケート結果をもとに自主事業の計画策定、施設環境の改善など施設運営の工場が図られている。
個人情報保護に向けた取り組み	4	4	
防犯、防災の対応 その他、緊急時の対応	4	4	
合計	62	62	

※各評価に対する事項については、特記すべき点を記載（採点「5」及び「1」については、必ず評価に対する事項を要す）すること。

採点	評価基準
5	管理運営業務が要求水準、事業計画を上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を確保した。
4	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり又はやや上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を行った。
3	概ね要求水準、事業計画のとおりの管理運営を行った。
2	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり行われており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供が提供されることが見込まれるもの、一部遅滞や不履行がみられ、簡易な改善を要する。
1	管理運営業務が要求水準、事業計画を下回るなど、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供に改善が図られず、次年度に早急な改善等を図る必要がある。

・出納状況（4点）

出納状況	はい	いいえ
決算について、各項目の収入額は適正である。	1	
〃、各項目の支出額は適正である。	1	
〃、必要な業務を行わずに余剰金が生じた項目はない。	1	
指定管理経費は、法人本体の経理とは明確に区別して管理された。 複数施設を一括管理している場合、1施設ごとに予算・決算が示された。	1	
合計点	4	

・事務事業評価（10点）

↑増、↓減、→現状維持

▼より選択

施設の利用状況	チェック	採点	有効性評価	高い
施設稼働率	↑	2		
年間利用者数、件数	↑	2		
1日あたり利用者数、件数	↑	2		
施設使用料年間収入額	↑	2		
活動一単位あたりコスト ※1	↓	2		
※1 増0点、減2点	合計点	10		

増 : 2点
 維持 : 1点
 減 : 0点

・評価する事項

- ・日常における施設の点検、管理、運営が十分に図られている。施設運営の安定性が見られる。
- ・各種公演事業等において、多くの来場者数を獲得しており、市民の文化芸術の振興に大きな役割を果たした。
- ・貸館事業では、コロナ禍が落ち着いた前年度を上回る入館者数となった。

・改善が必要だと考える事項

- ・コロナ禍以前とほぼ同数の入館者数に迫ってきている。今後も積極的な事業展開を図り、事業計画での目標値である「令和7年度109,000人」の達成に向け、さらに活発な取り組みをお願いしたい。

・事業計画書の提案事項のうち未実施の項目

未実施の項目	なし
未実施の理由	

・ 3つの選定基準による評価（16点）

▼より選択

3つの選定基準	評価項目	評価	点数
1 平等利用の確保	利用者ニーズへの対応の積極性、苦情処理の充実度	普通	1
	平等利用の確保対策の充実度	高い	2
2 施設の有効利用及び経費の節減	施設利用状況の向上度（利用者数・件数、使用料収入）	高い	2
	岡谷市のまちづくりに対する貢献度	高い	2
	経営ノウハウの活用度	普通	1
	管理・運営コストの抑制度	普通	1
3 管理の安定性	管理・運営体制の安定度	高い	2
	施設・設備の安全度、安全確保対策の充実度	高い	2
			合計点 13

●総合評価

特に優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	適正な管理運営が行われており、更なる向上が求められる	管理・運営方法の改善が必要である	管理・運営方法の抜本的な改善が必要である
90点以上	89-70点	69-50点	49-30点	29点以下
S	A	B	C	D
	○			

令和6年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	1	岡谷市文化会館（カノラホール）				
指定管理者	名称	(公財)おかや文化振興事業団		指定期間	R3.4.1~R8.3.31		
料金形態	形態	指定管理料		指定管理料	165,090,885 円		
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施						
施設担当課	ブランド推進室						

1 施設の利用状況

*①は貸館施設のみ対象 *②・③はどちらかの欄に記入 *

区分	4年度	5年度	6年度	7年度(予算)
① 施設稼働率	62.9%	57.8%	59.5%	
年間開設日数（日）	300	303	303	303
1日の開設時間（時間）	10	10	10	10
年間利用可能時間（時間）	3,000	3,030	3,030	3,030
年間利用実績（時間）	1,887	1,751	1,802	
② 年間利用者数（人）	0	0	0	0
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数（件）	2,186	2,200	2,428	2,428
有料利用件数	1,001	1,064	1,186	1,186
無料利用件数	0	0	0	0
減免措置件数	1,185	1,136	1,242	1,242
④ 1日あたり利用者数、件数	7.3	7.3	8.0	8.0
⑤ 施設利用状況の説明				

2 コストの推移

*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	4年度	5年度	6年度	7年度(予算)
① 直接事業費	182,322,044	192,359,169	207,440,039	183,022,000
経常経費	165,761,044	164,295,286	168,249,904	162,606,000
臨時の経費	16,561,000	28,063,883	39,190,135	20,416,000
* 臨時の経費の説明	価格高騰対策支援金・改修工事起債			
区分	4年度	5年度	6年度	7年度(予算)
② 人件費	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000
正規職員の人数（人）	0.40	0.40	0.40	0.40
③ 合計コスト（①+②）	185,522,044	195,559,169	210,640,039	186,222,000
前年度比		105.4%	107.7%	88.4%
財源 内訳	一般財源 特定財源	171,235,104 14,286,940	157,753,422 37,805,747	162,700,292 47,939,747
* 特定財源の説明	岡谷市文化会館使用料・財産使用料・起債			
④ 施設使用料年間収入額	14,272,420	18,191,227	18,225,227	18,225,227
⑤ 年間減免措置額	21,882,185	21,297,780	24,040,360	24,040,360
⑥ 受益者負担割合	19.8%	20.5%	20.4%	23.1%
⑦ 活動一単位あたりコスト	77,292	76,134	70,614	
前年度比		98.5%	92.7%	
⑧ コストに関する補足説明				

3 大規模修繕の予定

予定事業費	121500千円	予定期間	令和7年～令和9年
内 容	令和7年度：オーケストラチェア更新・大ホールアンプ室及びピアノ庫エアコン設置工事 令和8年度：施設管理システムソフトウェア更新工事 令和9年度：大ホール諸幕及び開閉ランナー更新工事・エレベーター更新工事		

4 施設の維持管理コスト

1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時の経費	合計	内訳
役務費	147, 634		147, 634	建物総合損害共済
委託料	159, 102, 270		159, 102, 270	岡谷市文化会館管理委託料
委託料		5, 988, 615	5, 988, 615	価格高騰対策支援金
負担金及び交付金	9, 000, 000		9, 000, 000	自主事業補助金
工事請負費		25, 850, 000	25, 850, 000	岡谷市文化会館大ホール小迫り改修工事
工事請負費		7, 150, 000	7, 150, 000	カノラホール高圧受電設備一部更新工事
業務委託料		25, 520	25, 520	岡谷市文化会館 低濃度PCB含有機器処分委託料
業務委託料		176, 000	176, 000	施設管理システム改修委託業務
			0	
			0	
合 計	168, 249, 904	39, 190, 135	207, 440, 039	

2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時の経費	合計
正規職員の人数	0.40		0.40 人
合 計	3, 200, 000	0	3, 200, 000 円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
文化会館使用料	18, 225, 227		18, 225, 227	文化会館使用料収入
財産使用料	14, 520		14, 520	自動販売機 行政財産使用料
改修工事		29, 700, 000	29, 700, 000	文化会館改修工事起債
			0	
			0	
			0	
合 計	18, 239, 747	29, 700, 000	47, 939, 747	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時の経費	合計
合 計	153, 210, 157	9, 490, 135	162, 700, 292